

みんなで選ぶ、鳥取の先人 感動のストーリーを全国へ

投票により  
決定します!

記念品進呈

# 鳥取県を舞台に！歴史大河ドラマを！ 第2回 候補選考会・講演会

県内には、全国的に活躍した優れた人物の歴史が残っています。私たちは、これらを発掘して、多くの県民の皆さまに知っていただき、さらに全国発信に向けドラマ化をめざすために、「鳥取県を舞台に！歴史大河ドラマを推進する会」を立ち上げました。本年度は、第2回目となる候補選考会を米子市で開催し、NHK等放映機関に働きかける候補作品を県民の皆さまに選んでいただきます。

**日時** 平成30年9月8日(土) 13:30~16:30

**会場** 米子市淀江文化センター ホール (米子市淀江町西原 708- 4)

**講演会** 「鳥取県再置・とっとり県民の日」 講師：小山 富見男 氏 (地域史研究者)

**選考会** 下記の3作品について発表します。その後、1作品を投票により選考します。

また、特別報告として、昨年度に選考した2作品「三愛のクニへ」(澤田節蔵・廉三と美喜の生涯)、「赤とんぼ」(童謡「赤とんぼ」作詞家三木露風の母・碧川かたの生涯)について報告します。なお、碧川かたは、夫の企救男が米子市育ちです。

申込不要

どなたでもご参加いただけます。  
ぜひお越しください。

資料代：200円

## 「怪僧豪円～三山を復興した大山の名僧」

発表者：吉島 潤承 氏

豪円は、1536年、汗入郡寺内村(現：米子市)で誕生。比叡山延暦寺、備前金山寺、伯耆国大山寺は西日本天台宗の別格本山であり、日本人の心のよりどころの霊山として崇拜されている。しかし、これらの三山は、戦国時代の戦乱によって焼滅した時期があった。この復興に尽力した名僧が大山寺住職の豪円であった。一人の僧侶がこのような大事業を完成させた経過をたどるとともに、当時の権力者や人々を心酔させた人間の魅力に迫る。



豪円の肖像

## 「近代稲作の父 中井太一郎」

発表者：北村 隆雄 氏

中井太一郎は、1830年、久米郡小鴨村(現：倉吉市)で誕生。明治期において稲作技術の改良に一生を捧げ、水田における農民の重労働を軽減するための画期的な除草器「太一車」を発明した。太一郎は、除草器を全国に普及させると同時に、全国各地で講演や実地指導を行い、近代農業の発展に寄与した。

彼の考案した農業技術や「太一車」は、現在でもアジア・アフリカ地域で使用されている。



中井太一郎



太一車

## 「月に祈る山中鹿介と亀井茲矩」

発表者：田中 精夫 氏

山中鹿介は、1545年、富田庄(現：島根県安来市広瀬町)で誕生。尼子一族であり、早くから尼子の家臣として仕えた。尼子滅亡後、浪人となったが、尼子再興の運動を起こして、富田城奪還一步まで迫った。しかしながら、毛利軍に退けられ敗退。後に織田信長を頼り、尼子氏再興運動を興したが潰えた。その不屈の闘志は人々から畏敬された。亀井茲矩は、1557年に富田庄に誕生。鹿介の志を引き継いだ義兄弟であり、秀吉に仕えて功をなし大名となった。



山中鹿介銅像



亀井茲矩木像

問合せ先

鳥取県を舞台に！歴史大河ドラマを推進する会

〒689-1314 鳥取市佐治町加茂 739 TEL(0858)89-1653 (田中 精夫)